

< 飼料用米を給与した鶏の卵 >

46

京たまご 穀産

ここがこだわり



卵黄の「白さ」にびっくり！

エサは、100%国産の飼料（飼料米<もみ米>、国産魚粉（琵琶湖の外来魚）、広島県産カキガラ、生米ぬか、京都府産ゴマ粕）。

卵黄カラーファン「1」と色が薄く、加熱すると真っ白になるので、クリスマス・誕生日・結婚式等のケーキや白いダシ巻き、茶碗蒸しなどがオススメです。

【生産者】（農）京都養鶏生産組合（城陽市寺田）

【販売者】（農）京都養鶏生産組合

【販売方法】直売所・オンラインショップ

☎ 0774-55-2717

詳しくは直接お問い合わせください。

47

産直さくらこめたまご

ここがこだわり



京都府内産の飼料米を与えて飼育

国産鶏「さくら」に、京都府内産の飼料米を約10%配合した飼料を与えて生産された卵です。

【生産者】（有）みずほファーム（京丹波町）

（有）中丹ファーム（綾部市）

【販売者】京都生活協同組合

（京都生協店舗、宅配）

☎ 075-681-1100（代）

詳しくは直接お問い合わせください。

48

まんがんたまご

ここがこだわり

万願寺甘とうの赤くなったものと、
飼料米（30％）を与えています。

【生産者】 霜尾政幸 （舞鶴市西方寺）

【販売者】 霜尾政幸

☎ 0773-83-0695

JAにのくに本店直売所他で販売。
詳しくは直接お問い合わせください。

49

めでたまご

ここがこだわり

万願寺甘とうの赤くなったものと、
飼料米を与えています。

【生産者】 霜尾共造、泉 陽一
（舞鶴市西方寺平）

【販売者】 霜尾共造、泉 陽一

☎ 0773-83-0234/0235

JAにのくに直売所他で販売。
詳しくは直接お問い合わせください。

なぜ家畜にお米を与えるの？

お米は、私たち日本人の主食ですが、最近では、家畜の飼料向けの稲が府内でも年々増産されており、牛、豚、鶏の飼料として利用されています。

これは、我々がだんだんお米を食べなくなっているために、お米のかわりに他の作物を作る「転作」が必要なことを利用して、飼料用米を作っているもので、農家の所得向上や農村景観の維持、環境保全に役立っています。

また、輸入飼料の値上がりにより悩む畜産農家が地元産の飼料用米を使うことで、より安心・安全な畜産物の生産・供給を可能にし、飼料自給率の向上にもつながります。

